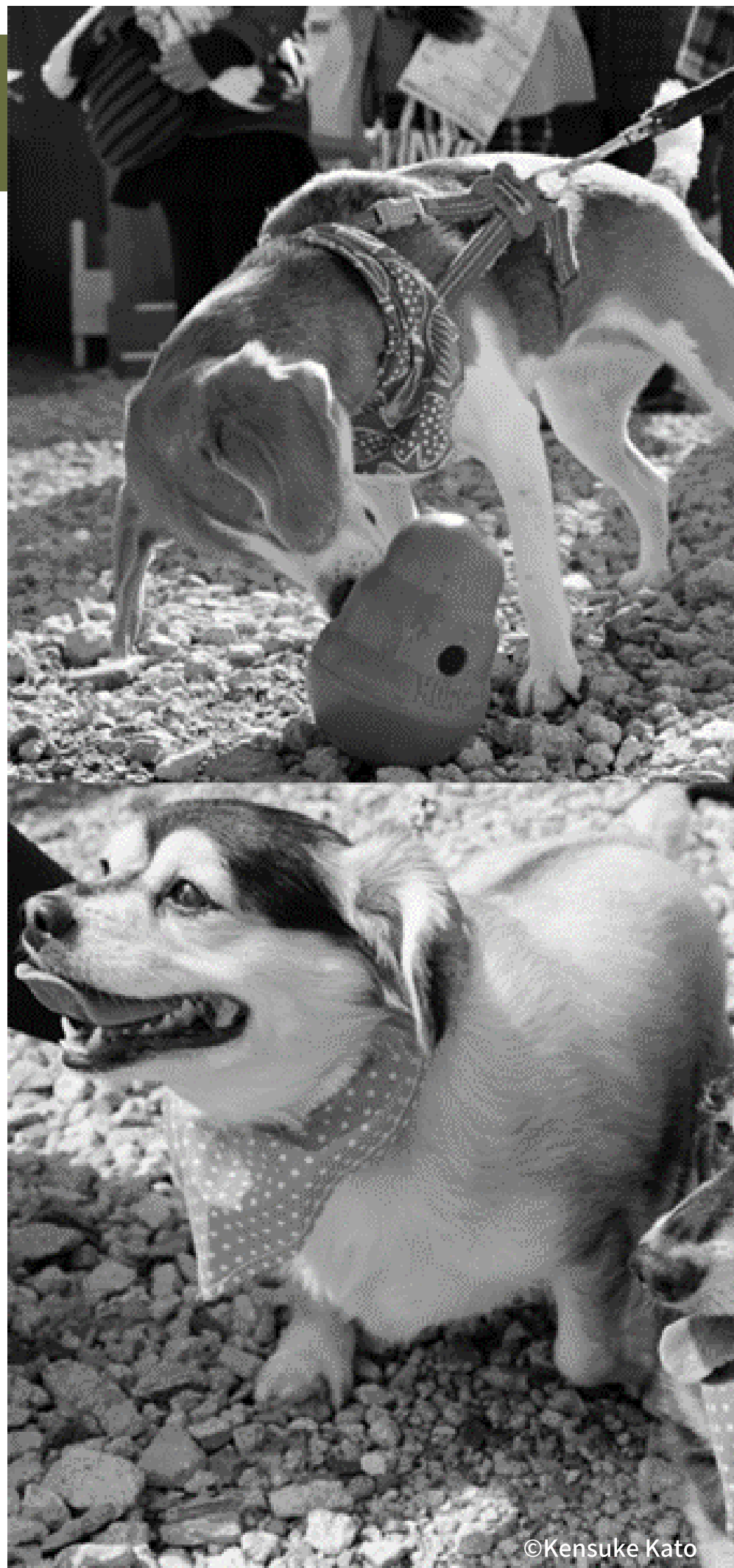




災害と福祉のまちづくり連続セミナー【第4回】

新たな課題（ペット・感染症）への対応

近年、災害が頻発し大規模化する中で、災害時のさまざまな課題への対応が求められています。その中で「ペット」と新型コロナウイルス(COVID-19)をはじめ感染症をとりあげます。誰もが〈助かる〉社会の実現にむけて、災害時の新たな課題に、どのように対応すべきか、経験に基づく知見を共有し、課題を確認し、今後のまちづくりを考える機会として開催します。

（オンライン開催・文字通訳あります）

【主催】日本福祉のまちづくり学会 災害研究・支援委員会

【共催】公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団

【後援】大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター「障害ラボ」

【日時】

2022年3月6日（日）13:30-16:00

【第一部：ペット】

「『ペット』から考える防災・減災—過去の災害事例を踏まえて」

加藤 謙介氏

（九州保健福祉大学臨床心理学部 准教授）

【第二部：感染症】

「福祉事業所における感染拡大時のBCPと介助現場の葛藤」

椎名 保友氏

（NPO法人 日常生活支援ネットワーク/生活介護ほっこり倶楽部 管理者）

全体進行・コーディネーター：石塚 裕子（大阪大学）

【参加費】日本福祉のまちづくり学会員・学生（院生）：無料

「新型コロナウイルスと障害」登録者、その他講演者関係者：無料

一般参加者（上記以外の方） 1000円

【参加方法】

下記のURLの申し込みフォームから申し込みください。

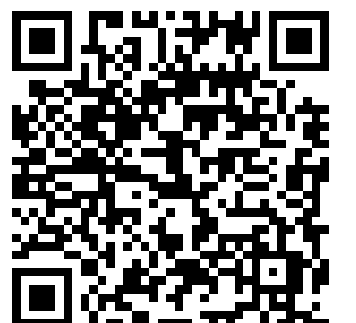
後日、登録いただいたメールアドレスに参加URLを送付します。

<https://eventregist.com/e/oksr1896XTSc>

【問い合わせ】

大阪大学大学院人間科学研究科 附属未来共創センター

石塚裕子（y-ishizuka(アットマーク)hus.osaka-u.ac.jp）



連続セミナー概要

第1回（2021年3月7日,23日）東日本大震災の被災地当事者の10年」（実施済）

第2回（2021年7月10日）水害から「命を守る」福祉のまちづくり（実施済）

第3回（2021年10月23日）原子力災害とマイノリティ（実施済）

第4回（2022年3月6日）新たな課題(ペット・感染症)への対応

第5回（2022年5月頃）（仮題）誰もが助かる社会に向けて

